

# 浴槽水の管理

- 満ぱいの状態を保ち、溢水させ、清潔に保ちます。
- 循環ろ過装置を使用していない浴槽水および毎日完全換水型循環浴槽水は、毎日完全換水を行います。また、連日使用型循環浴槽水は1週間に1回以上定期的に完全換水を行います。
- 塩素剤による場合は、
  - ・塩素剤は、湯が循環ろ過装置内に入る直前に注入（投入）することが望ましいです。
  - ・遊離残留塩素濃度の測定を実施し、0.2~0.4mg/Lを1日2時間以上保つことが望ましいです。
- 温泉の泉質のため塩素消毒ができない場合は、
  - ・オゾン殺菌または紫外線殺菌により消毒を行います。
  - ・泉質等に影響を与えない範囲で、塩素消毒を併用することが望ましいです。

## 入浴者に対する注意

入浴者に対しても汚染防止のために、入浴施設側から注意書き等で呼びかける必要があります。

- 身体を洗ってから入浴する
- 露天風呂では身体を洗わない